

桂川っ子

VOL.17



九月一日 二学期がスタートします！

桂川東小学校校長 田島久美子

「子育てを考える地域懇談会」を終えて

桂川町教育委員会
教育長 佐谷千香子

4 学校裏サイトなど、いじめ・誹謗中傷などが発生しうる危険性。
(※学校裏サイトとは、特定の学校のみを扱う匿名掲示板のこと)

◎携帯電話は、学校では不要のもので原則として「持ち込み禁止」です。何らかの理由で持ち込みの時は、先生に預けるとなっています。

本来「持ち込み禁止」ということは、持つ必要がないということです。

今回の「子育てを考える地域懇談会」も、例年同様保護者の皆様の参加が少なかつたのが、大変残念であり、また気がかりです。

ぜひ、それぞれのご家庭で、携帯電話について次の事を話し合っていただけませんか？

- 1 携帯電話での友だちとのメールのやりとり。その手軽さゆえに、着信があれば、すぐに返信しないと友情が壊れるという観念で夜中まで交信し、睡眠不足になるなど、携帯電話に自分の生活が振り回される危険性。
- 2 無料で遊べる携帯電話でのゲームのほが、高額な請求が来るといった危険性。
- 3 「プロフィール」紹介サイトで、個人情報が入るに漏れ、トラブルに巻き込まれる危険性。

- 携帯電話は持たせない。
- 持たせる場合は、フィルタリング機能を必ずつける。
- 食事中や勉強中、夜中は使わない。
- 一定の金額以上は使わない。
- 不審なメールが来た時は、すぐに親に相談する。
- 家庭でのルールが守れない時は、使用禁止にする。

長い夏休みから、子どもたちが学校に戻ってきました。その間、各家庭や地域が子どもたちの活動の場となっていました。

アンビシャス広場「ひまわり」、住民センター「夢・人・未来塾」、町立図書館など、多彩な行事を設定していただきありがとうございました。

「担任の先生がダメと注意すること、住民センターの先生たちもダメと注意する。本当にはいけないことなんだ。」

「学校でするように、大きな声で親戚の人に『おはようございます。』と挨拶をしたら、褒められた。やつぱり、挨拶は大切だ。」

学校で教えられていることを家庭や地域で確認・整理する大切な機会を子どもたちは多く経験したことでしょう。

手伝いや弟妹の世話や高齢者の方の役にたつて、学校では表面に出ないような「良さ」を発揮して、褒められた経験も多くしたことでしょう。

家庭・地域・地域の行事を通して、子どもたちは様々な体験をし、ひと回りも二回りも大きく成長してきました。

さて、137日ぶりにエンデバーで

球に帰還した若田光一さんは「ハッチが開いて、草の香りがシャトルに入ってきた時には、優しく地球を迎えられたような感じがした。」と言っておりあります。

子どもたちも、46日ぶりに学校に戻ってきました。学校も子どもたちを優しく迎え、まずは46日間の努力にしっかりと耳を傾けたいと思います。そして、二期の教育活動を充実したものに展開していきます。

桂川東小学校では、二期は二つの大きな行事を控えています。

①運動会 10月4日(日)

②桂川町教育委員会指定研究発表会 11月5日(木)

「確かに読む力を育てるための国語科学習指導」

二期は、日々の教育活動を丁寧に積み重ねる学力向上を図りたいと思います。大きな行事を通した子どもたちの成長が楽しみです。

子どもたち・教職員ともに「エンデバー」・「Endeavour」・「努力」を重ね進んでいきます。

地域の皆様のご支援よろしくお願ひいたします。

